

2020年 8月 5日

報道機関 各位

## 長崎大学環境科学部が始めたポストコロナの国際共同教育について

地球環境と人間の生活のあり方が問い直されるポストコロナの時代、国立公園と世界遺産の接点となる宇久島をテーマに、長崎大学環境科学部国際交流プログラムが今年初めてオンラインで国際共同研究をし、その結果をオンラインで地元住民と高校生を対象に下記の日程で発表することになりました。ポストコロナの主流となる、COIL 型教育※の長崎大学第一例となります。

※COILとは Collaborative（協働・交流）Online（オンライン）International（国際）Learning（学習）オンライン教育手法の進化を国際的な大学間交流に応用した、アメリカで始まった国際的・双方向的な新しい教育実践の方法で、長崎大学は、with コロナにも対応したグローバル化の施策として注目している。

—記—

### ◆長崎大学環境科学部国際交流プログラム

「2020年 長崎まちづくりインターンシップ 20年後の宇久島」

実施日：2020年8月17日（月） 午前10時～午前11時

場 所：宇久行政センター（長崎県佐世保市宇久町平 2581-5）

※Zoom でご参加いただけます。下記 URL よりご覧ください

<https://zoom.us/j/92451747811?pwd=L0dheXRDR3dHT1VldW9lRHhNORUJlFQT09>

ミーティング ID: 924 5174 7811

パスコード: 955333

### ポイント

- アメリカの大学が自国の大学生のために、海外の大学と連携して移動を伴わない国際協働教育を実施するために始まった COIL 型教育を長崎大学で初めて実施。
- 長崎大学の学生が、カリフォルニア大学バークレイ校と蘇州科学技術大学の大学生とオンラインで共同研究して離島が抱える問題に取り組む。
- 国際的な研究結果をオンラインで離島の高校生に紹介。

### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学環境科学部 教授 五島聖子（TEL：080-9243-9906）

E-mail: gotos@nagasaki-u.ac.jp

長崎大学環境科学部国際交流プログラム  
2020年 長崎まちづくりインターンシップ  
20年後の宇久島

8/17 10:00a.m.-11:00a.m

場所：宇久行政センター

zoom で参加：

<https://zoom.us/j/92451747811?pwd=L0dheXRDR3dHT1VldW9lRHNORUIFQT09>

ミーティング ID: 924 5174 7811

パスコード：955333

地球環境と人間の生活のあり方が問い直されるポストコロナの時代、国立公園と世界遺産の接点となる宇久島。世界にその答えを発信する文化と自然環境を持ちながら、甚大な人口流出のため、島は存亡の危機に瀕している。本プロジェクトでは、多くの著名な設計者を排出しているアメリカのカリフォルニア大学バークレイ校ランドスケープ学科の大学院生2名と共に、長崎大学の学生が宇久島の人口流出に歯止めをかけるランドスケープデザインを提案する。



主催：長崎大学環境科学部国際交流委員会

問合せ：gotos@nagasaki-u.ac.jp(五島)

